

茨城県でこんな不正があります。お知らせします。

ぜひ、関係者の連中をこっぱみじんにしてください。

1 飯塚県議会議長の不正

平成20年に、鈴木章という盲の娘がいる大工をそそのかして借金させて社会福祉法人の理事長にまつりあげ、かつ茨城県職員の大森という課長補佐と酒寄という係長に圧力をかけて、国の補助金1億円を引出し、障害者の施設を建設させました。しかし、補助金が県から振り込まれると、その金を自分の方にもってきてしまったのです。それができたのは、飯塚の嫁とその知り合いがこの社会福祉法人(桜川福祉会)の理事に収まっていたのでできました。その頃飯塚は税金もねえないほど金に困っていて(たぶん選挙で)、金が欲しかったようです。このことで、施設を建てた建設業者や備品納入業者は代金(全部で1億以上)をねってもらえなくなり、県庁に不正を正してくれるようお願いにいきました。が、担当係長の酒寄はなんとかするとは言ってましたが。その後、平成21年に酒寄が課長補佐になって、その時、韓国バーでリープと一緒に遊んでいた青藤亨という城里町にあるやまびこの里福祉会という社会福祉法人の常務と相談して知り合いの笠沼政国と石川利雄という男たちを連れてきて、桜川福祉会の理事にします。(ただ、どうしてこんな連中が県の課長補佐と親しくなったのかはわかりません。)そこで、桜川福祉会をやまびこの里福祉会の親会社である不動産会社野澤ワールドに1億で売れば、その金で未払いとなっている建設業者への支払いができるという計画を立てました。しかし、それに気づいた鈴木章がそれならもっと高く売れるところに自分が売ろうと考えて、親戚を連れて県庁や白井という県議員と飯塚に話、県庁に文句を言いにいきました。そして青藤たちを理事から引きずりおろしたのですが、そのとき飯塚は未払い金の、つまり補助金の使途不明金について、当時の山口やちえ福祉部長(今の副知事)に口利きて、笠沼の前の理事(つまり鈴木章や飯塚の嫁)には遡及して請求しない確約書を取らせたのです。それが、添付の写です。これはナカネさんという県の方からもらったものですから間違いありません。そして今もこの未払い金はそのままで、おかげで業者は泣き寝入りです。でも、こわい連中がいるからがまんしていました。県の副知事や議長がからんでいるのでは何もできません。こうして、山口やちえさんの力でこの問題はもみ消されました。

2 酒寄元之、青藤亨、笠沼政国、石川利雄たちの不正

このようなことがあった後で、結局損をしたのは、桜川福祉会の理事になっていたときに未払い金の一部を建て替えていた笠沼でした。これじゃ笠沼も立つ瀬がありませんから、そこで、酒寄という県の課長補佐が当時國から使いきれないほどきていた補助金を1億程度青藤や笠沼たちに工面することになったのです。結局架空の会社を作って、偽の領収書で補助金をだましたわけですが、一部がバレて笠沼だけが逮捕されました。青藤は逃げていて、石川は証拠不十分だったようです。新聞でも報道されていますが、でもこれは本当に一部のことで、笠沼はこれで実刑なら割食ったかもしれません。このあたりは直接県から聞いたのではないのですが、笠沼のところで事務員していた篠原というのが詳しくしゃべっています。でもこの人今は、NPO法人未来会というところの障害者施設で働いてます。おそらく警察とか県にもこの人が話したんだと思います。息子が警察官みたいだから。ただ、そもそもとは笠沼の手下だったから、笠沼はどう

思っているか。それから、巻沼は創価学会の会員？らしくて、この不正に受給した補助金の一部を公明党の高崎進県会議員と田村けいこ県会議員に寄付してます。なのでこの不正受給を県庁に通報した連中に「余計なことしゃべるな」と高崎議員と巻沼が話にいったときの記録もあります。ただみんな怖くて篠原以外はあまり話をしないですが。

3 県職員障害福祉課課長高塚和郎と課長補佐古市重成によるもみ消し工作

うえの二つも問題なのですが、もっと問題なのは、この重大問題を今の茨城県障害福祉課の課長と課長補佐がグルでことなきものとするため、もみ消しを図っているということです。おそらく、これは、山口副知事、或いは今年選挙を控える橋本知事の指示ではないかと考えています。知事が長すぎるとこんなことがまかり通るので。①巻沼事件の原因となっている桜川福祉社会の使途不明金問題について、ちゃんと事実関係を明らかにすること、②巻沼事件は氷山の一角、1億は超えることになる補助金不正受給事件の全貌を白日の下にさらけ出すこと、③公金を不正受給した法人にしつかり返却させること。さつさとやればいいのに、県民に知られぬように巻沼の弁護士と示談しようとしているみたいです。古市は昔酒寄の部下だったので通じているかもしれません。巻沼に出している補助金は1億以上(新聞では3,800万となってますが)あるのに、秋山という巻沼の弁護士さんの話だと500万円で示談できそうということです。古市課長補佐と内々手を打っているみたいです。県民の血税を預かっている身分のくせに何にやっているんだと思います。でも県庁の課長補佐の判断でこんなことできるわけないので、おそらく橋本知事と山口副知事の命令でやっているのだと思います。

これまで、NHK、朝日新聞、茨城新聞に告発してきましたが、採りあげてもらえなかったので、貴新聞社に情報提供します。ぜひ、飯塚、橋本、山口の不正を暴いてください。